



戦後の長門は、このように感じています。

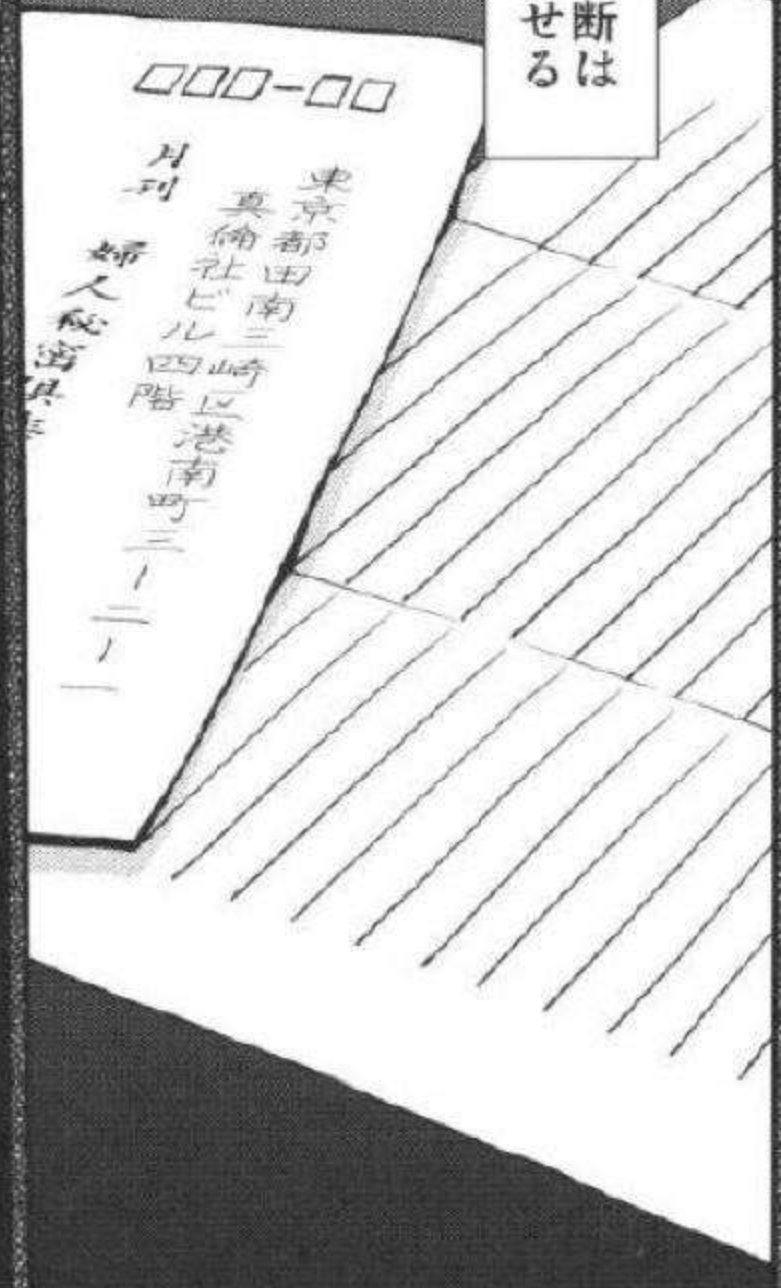
成年向

**PRESENTED
BY
CIRCLE OUTER WORLD**

このような雑誌に
投稿するのは
初めてなのだ

私自身の
記録の意味も込めて
書き綴ったものを
お送りする

掲載の判断は
貴誌に任せる



私は
二十代の主婦

戦時中は軍の
ある重要な任務に
就いていたが

終戦後に結婚
現在は退役している

現役時の私は
笑う事もなく

軍人として
的確かつ冷静に
任務を遂行する事
に勤めていた

部下にも
尊敬される存在
だったと思う



今は……

おはよう
ございます



優しく暖かい人々に
囲まれ……

あら
おはよ——

今日も
いい天気ですね。

一人の主婦として
日々を過ごしている



平和な生活

穏やかな日常

お帰りは
明後日ですね

うん

留守を頼むよ

そして
優しい夫







あんたか♡

よお

何かの制服かなんかなんだよな

いつ見てもすっげえ格好だなあ

たしかカラム...

余計な事は言わなくていい



私に対して細かい事は聞かない約束だったはずだ

それ以上詮索するのなら他をあたるだけだ

ここに来るのは三度目になる

貴様の様な男なら
他にも大勢いる事を
忘れるな

ふん、
わかったよ

いつものトコロで
いいんだろ？

行こうぜ

任務で着用していた
栄光ある制服も

無知な男には
その程度の物でしかない

ん…

私を知らない
男……

選ばれし者への
敬意も礼節もない

んんっ

んんっ

んっ

オンナに対する
欲望……

あるのはただ

んんっ

んんっ

男子



夫のキスは
いつも清潔で
甘く優しい

それとは
比べ物にならないキス

はー

はー

ひん

ひん

ん

ん

こちらの
気持ちなど
考えもしない

強引に
ねじ込んでくる舌

溢れ出る唾液

歯など
磨いていない
のだから

吐き気を
もよおす程の
強烈な口臭

は

は

あ

は

あ

あ

ん

あ



そして男は私に
口での施しを
要求する



不潔極まりない
ペニスを口に含む

公衆便所の床に
這いつくばり



いつもアンタが
キレイにしてくれて
助かるよ



最低な男だ

先程の口臭など
比べものにならない
不快感



そうそう

もつと
ヨダレを出して
ヌルヌルにしてくれ

前よりも
上手くなってるな

ダンナで
練習したのか？

おおうつ

啜えて
チンポの先の
チロチロ最高♡



ぴちゃ

ぴちゃ

注文の多い男だ

するわけ
ないだろ

低劣…

知性の
かけらもない

その証拠に
男は私が口で
しごく度に

動物の様に
うめく…

オツ

オホツ



オオウツ

そして
何の予告もなく

私の口の中に
射精する

ムク?



尿道に残った
男の精液を
指でしごきながら
絞り出す

とれだけ禁欲すれば
これ程濃い精液に
なるのだ

どうかしてる

ところどころ
固形化して口に
からむ

こんなもの

飲むなんて
どうかしてる

あの人
提督とだったら
こんな事しない

こんな汚い床に
新聞紙を敷いた様な
ところで…

準備
できたな

こっちへ向いて
おまんこ拵げな♡



こんな格好で男を迎えるなんて

……

これでいいのか

おほ

念を
押ししておく

待ち焦がれて
たんだな♡

決して主人に
満足していかない
のではない

もうヌレヌレ
じゃねえの

べ・別に
待ってなんか

そうか？

スルスル
入っていくぜ

私の身も心も
主人のものだ

は……ん

カクカクカクカクカクカク

私の膣中も
主人のもの

でも
ここから先は

おおおっ

はっ

はっ
はっ
はっ

ここが
あなたの
おまんこの
最奥だな♡

はっ

かっ

かはっ

ココまで
来るから

そこまで

また
そこまでえ

主人も来たことが無い
トコロがあるから

す：
好きにし

覚悟はいいか？

動くぜ

獣の様な
荒々しい抽送

本能のままに
腰を動かす

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

まるで
レイプの様な
セックス

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

あゝ♡

私に対する
優しさも思いやりも
何もない

ただただ腰を
打ち付け続ける

そうかと
思えば

じらして
私の反応を
楽しむつもりだ

はーっ
はーっ

私が自ら
腰を動かすように
仕向けるのだ

ふ…

ふざけるな

こうして突然
動きを止める

ちよっと休むわ

続けて欲しかったら
自分で動くんだな

バカにするな

そんなこと
するわけ
ないだろう



がらんとした
男性用便所に
腰を打ち付ける音が
響く……

あつと
提督には
絶対にしない

こ…今回だけ
だからな

こんな
はしたないこと

本当に
最低な男



あんたが
自分で動いてる
からだろ？

は：
激し過ぎた

気が付くとお互いに
腰を叩きつけ合って
しまっている

バカ：
バカを言うな

もっと
ゆっくり

そしてまた
激しく腰を
突きはじめる

貴様が：



ば：
ばかっ
やめろ！

最低だ

おおおっ
締まってきた

わ：私が
貴様のような男を：

なんと
いう
狡悪な

出すぞっ
出すぞっ

中で
イクな！

女性にここまで
恥をかかせるなんて

受け入れるはずが
ないだろう

イクなっ

最低だ

イクッ
イクッ
イクッ

イクッ





一人ではない

最低な男は



ほら
奥さんの
大好きなチンポ♡

まだまだ
あるよ♡

うほおっ

すっげえ
バキュームフェラ

たまんねえ♡

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん



出すよ

ホラ
あーんして♡

あ…

こっちも出るよ

飲んで♡
飲んで♡

ああん♡

の：
飲み切れない

お、おいっ

出したんなら
早く代われよ

次オし
だろっ!!



おおー
スゲえ締まり♡

お肉が
みっちり♡

お肉が
ホロン♡

さすが
人妻だなあ

ウワサ
以上だな

こりやみんな
犯りたがるワケだ



どうやら私は
路上生活者の間で
かなり噂に
なっているらしい

たしかに
回を重ねる度に
人数が増えている

膣内から
あふれ出た精液が
床にポタポタと滴る

それでも男達は
前の男の精液をかき出し
自分の精液を流し込む

轟々と押しよせる
男の欲望に吞まれる

多くの部下に
尊敬と信頼を受け

幾多の戦いにも
功績をあげた私が

こんな所で
名も知らぬ卑しい男達に
犯される……

屈辱的で……
惨めで……

それが……

だ……

!

それが
たまらなく
イイ♡

あ

あはっ♡

おちんほ
もっ♡

おちんほ
イイっ♡

い…
イイっ♡

男達を
迎え入れる

いつしか私も
猥褻な言葉を
口にして

おちんほ
イイか？

おまんこイッ♡
おまんこイッ♡
おまんこイッ♡
おまんこイッ♡
おまんこイッ♡

またイクっ





あはあは♡

たまたまなくいいのだ♡

あは♡



ありがとうございます
奥さん

もう一滴も
でねえ

ふいー
犯った犯った

また溜まったら
遊びに来いよ

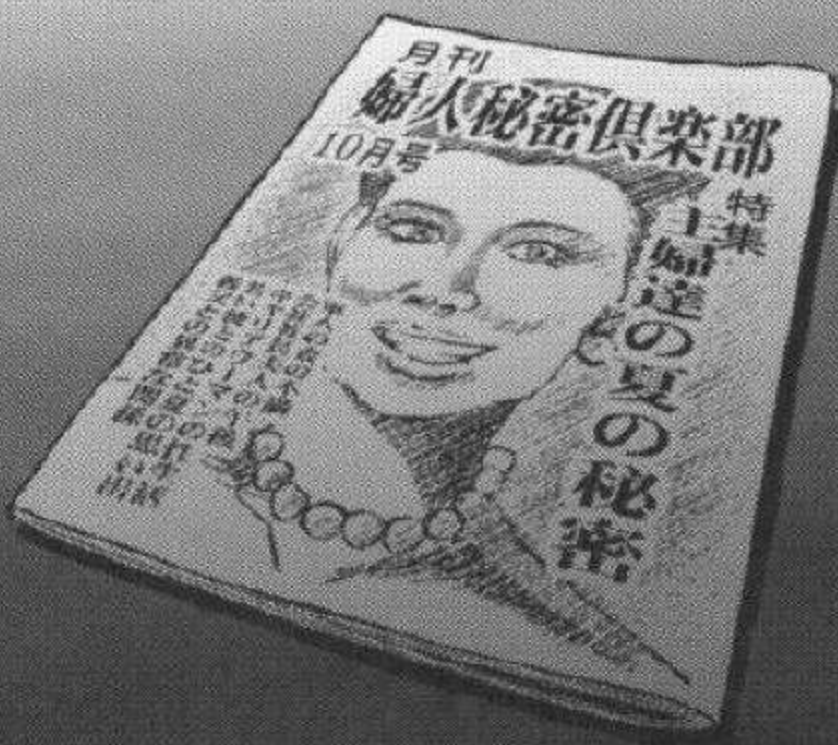
この様な性癖が
許されるのか…

みんな
待ってるよ

今も
自問自答の日が
続いている

しかし

不満はない



広島県

長子(仮名)

注意

●成年向け同人誌です●

未成年の方の購読は出来ません。

たとえ第三者の依頼によるものであっても、購入者が未成年者の場合は購入をお断り致します。

●フィクションです●

この本に掲載されている内容はフィクションです。
犯罪を教唆するものではありません。

強姦は悪質な犯罪です。
法律で厳しく罰せられます。
決して真似をしないで下さい。

●無断転載禁止です●

この本（または作品の一部）の無断転載、複製、WEBサイトでの公開、DLを禁じます。

発見した場合、当サークルの代理人から、
対応、措置について連絡させて頂くことがあります。

Minors are prohibited from viewing this publication.
Providing this publication to minors is also prohibited.

No unauthorized reproduction, broadcasting, nor displaying
will not be tolerated. Furthermore, the uploading of images
taken from this publication to any publicly accessible computer
network service is strictly prohibited.

発行:サークルOUTERWORLD
発行人:千葉秀作(ちばしゅう)
発行日:2016年8月14日
印刷所:STARBOOKS

連絡先

【メール】

c_outerworld@jcom.home.ne.jp

【twitter】

<https://twitter.com/chibasyu>

【pixiv】

<http://www.pixiv.net/member.php?id=807207>